

令和8年度 事業計画（案）

令和8年4月1日～令和9年3月31日

「繋がる本通り」への Re-Design（リ・デザイン）

平素は、商店街の運営に格別のご理解とご協力を賜りありがとうございます。

昨年度は、「面白い商店街」への Re-Design（リ・デザイン）をテーマに、本ブラサンデーや商店街思い出写真展を開催し、多くの来場者を迎えることができました。地域の方々はもちろん、県外からも多数お越しいただき、商店街の歴史や日常に潜む魅力を“面白がる”視点を共有できた一年であったと考えております。

また、天理大学社会学科の先生方や学生との連携も深まり、県外大学生の卒業論文のテーマとして取り上げていただくなど、新たなつながりが広がりました。地元小学校の見学も多数あり、世代を超えて商店街に関心を寄せていただけたことに、今後の展開への大きな可能性を見いだしております。

本年度のテーマは、「繋がる本通り」への Re-Design（リ・デザイン）です。地元から日本初の女性首相・高市早苗氏を輩出したこの地域から、改めて人と人、人と地域が結びつく力を発信していきたいと考えております。

本年度は、大学・行政・地域団体・文化関係者など、多様なジャンルの方々との連携をさらに深め、人が集まり、繋がり、気づきが生まれる商店街を目指します。そして、思いもよらない出会いや発見、新しいコトやモノが自然と生まれる“セレンディピティ”のある場を育てまいります。

また、6年ぶりに復活した「てんりアートストリート」では、本年5月より絵師・中川次郎氏の作品展示を行い、商店街に新たな文化的彩りを加えてまいります。日頃から利用される方々だけでなく、さまざまな地域や世代、価値観を持つ方々が天理本通りを訪れ、関わりを持ち、面白がり、楽しんでいただける場へと発展させていきたいと考えております。

引き続き、「面白がる」姿勢を大切にしながら、天理本通りが「天理の1丁目1

番地」として、組合員はもとより、市内外の多くの方々にとってかけがえのない“場”となるよう、力を合わせて取り組んでまいります。

事業

- ① 天理本通りの Re-DESIGN (リ・デザイン) プロジェクト
 - ・商店街思い出写真展の開催
 - ・天理本通りアートストリートの開催 (中川次郎展)
- ② 天理駅前まちづくり事業との連携
- ③ 「本ぶらサンデー」開催に協力、参加
- ④ 「天理 倉の耕流祭」との連携
- ⑤ 「川原城地蔵尊夏祭り」開催に協力
- ⑥ 「光の祭典」開催に協力

広報・装飾

- ① WEB サイトの継続的な更新と SNS を使った広報活動の強化
- ② 校外学習や視察の受け入れ (学校関係、対外視察の受け入れ)
- ③ 大学生や大学院生への卒論・研究対応
- ④ 三島本通りと情報発信の連携と協力
- ⑤ 魅力ある商店街の情報収集

施設維持・管理

- ① アーケード設備の点検・修理
- ② アーケード内通行の安全確保 (天理市・警察との連携)
- ③ 安全な路面の維持
- ④ 防災・防火対策の強化と設備保全
- ⑤ 防犯カメラの管理
- ⑥ 協同で路面清掃